

**令和4年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉 部 地域福祉 室 地域・高年福祉 課

1. 基本情報

701

施設名	伊丹市立サンシティホール		
施設の設置目的	高齢者をはじめとする市民の文化、教養並びに福祉の向上を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：健康・医療・福祉 施策：高齢者福祉 実施施策：高齢者の健康・生きがいづくりと介護予防		
指定管理者の名称	伊丹市シルバー人材センター (団体の住所又は所在地) 伊丹市昆陽池2丁目13		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	227,000	今年度の実績値 26,655

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	来館者数 (人)		227,184	211,631	211,631	96,223	97,387	23,068
貸し室稼働率 (%)		66	63	63	37	37	47	47
講座開催回数 (回)		490	439	439	392	424	212	405
講座参加者数 (人)		9,863	11,256	11,256	7,554	8,281	4,238	7,825

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	3カ年平均	
収入	使用料収入	83	328	73	161	
	事業収入	1,480	1,425	398	1,101	
	その他	153	148	122	141	
	指定管理委託料	55,736	56,321	26,433	46,163	
	①合計	57,452	58,222	27,026	47,567	
支出	維持管理	光熱水費	6,634	7,011	2,183	5,276
		清掃等委託料	16,774	20,019	6,957	14,583
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	1,804	1,389	330	1,174
	運営	人件費	18,132	20,240	13,447	17,273
		事業等経費	2,645	1,936	1,173	1,918
		その他	5,202	3,060	2,455	3,572
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	51,191	53,655	26,545	43,797		
純収支 (①-②)		6,261	4,567	481	3,770	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※		H29	H30	R元	R2	R3	R4
<単位:千円>	市の収入	1,179	963	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	480	432	0	0	0	0
	市の支出	57,674	91,567	56,440	71,576	59,150	447,775
	(内、指定管理委託料)	54,563	51,806	54,809	55,736	56,321	26,433
	実質経費 (歳出-歳入)	56,495	90,604	56,440	71,576	59,150	447,775

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	館内外の清掃、美化については常に綺麗に保たれておりました。6月より令和5年3月まで大規模改修工事の為、館外の工事範囲外での緑化管理に努めてまいりました。	A	施設の維持管理などについて、指定管理者と連携をとっている。大規模改修工事に伴う利用者への周知や引越し作業等についても、施設運営に支障をきたさない様努めていた。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A			
	環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A	A			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	職員の配置は日々の事業に合わせて必要な人員を確保していました。また、工事中代替施設での事業に対しても適正人員を配置しました。	B	適正な職員配置を行った。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。		A				
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	大規模改修工事の間は、少人数の勤務であったが、緊急連絡体制は整っていた。	B	緊急時の連絡体制整備に努めていた。	
	避難訓練を実施しているか。	B				
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者の安心安全を最優先に新型コロナ対策を行い、休館中はホームページ等で工事の進捗を掲載いたしました。	A	新型コロナウイルス感染拡大対策として、出入口に職員を配置し検温実施する等、高齢者が不安なく利用できるよう務めた。意見箱を設置し、施設利用者の意見を積極的に取り入れている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	新型コロナウイルスの影響で、教室、講座募集の人数制限を行ったが、受講者に満足を得て頂けるよう心がけています。	A	改修工事中であっても、利用者満足度の高い事業については他施設で実施した。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	個人情報が含まれた資料は、適切に保管格納している。	B	ホームページでの周知や各施設へチラシの配布により積極的に事業PRを行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	経理処理については、管理者により厳格にチェックされており、適切に処理されている。	B	適正に実施している。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	コロナウイルス感染症対策や、大規模改修工事に関する事項など、急遽、市との調整が必要な状況が発生した場合においても、すぐに市と指定管理者とで連絡を取り、必要な対応を行うことで、課題の解決に努めた。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和 年 月 日～令和 年 月 日 実施

実施の有無	主な回答	主な対応
無し		
回答者数	※大規模改修工事中のため、アンケートを実施していない	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置